

中 運 交 企 第 1 9 1 号
令 和 6 年 3 月 21 日

岡崎市交通政策会議
会長 伊豆原 浩二 殿

中 部 運 輸 局 長
(公 印 省 略)

令和4・5年度地域公共交通確保維持改善事業の二次評価について(通知)

日頃より国土交通行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、先般報告された標記事業にかかる一次評価について、これを基に二次評価を行ったため、別紙のとおり通知します。
なお、二次評価結果は協議会等において共有するとともに、次年度以降の計画等に反映いただくようお願いします。

【問合せ先】
中部運輸局交通政策部 交通企画課
TEL:052-952-8006

(別紙)中部運輸局二次評価結果 令和6年3月21日付け中運交企第191号通知

自治体・協議会名	岡崎市交通政策会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組 ・六ツ美地区、矢作地区で実施しているデマンド運行の実証実験に関して、運賃、運行時間、移動ルールの検証を行い、既存公共交通への影響にも配慮しつつ、継続的に利用者の利便性向上への検証を進められたことを評価します。 ・名鉄バス(株)が65歳以上を対象に発売する高齢者パスの購入費用の一部について、市が積極的に補助すると共に申し込み窓口を増やすことで、バスの利用促進や高齢者の外出促進につなげていることを評価します。 ・都心ゾーンにおける新たな交通手段の検討のために、自治体、交通事業者と連携して共創の実証事業を行ったことを評価します。
期待する取組 ・引き続き、地域間幹線系統の利用状況に留意し、地域内フィーダー補助系統の利用者数の目標が未達成のものについては、引き続き利用促進が行われると共に、利用が想定される方々の人数やその方々へ周知されているか、また、地域住民の移動ニーズの丁寧な把握など、分析の深掘り等についても検討されることを期待します。